

蔵衛門クラウドを利用して本棚を共有する①

「蔵衛門御用達DX」では、2台以上のパソコンで工事を共有して利用することができます。
写真の整理や工事情報の登録を分担して効率よく行うことが可能です。

蔵衛門クラウドを利用した本棚共有の流れ



蔵衛門クラウドを利用した本棚の共有について

- ・蔵衛門クラウドで2023/5/24以降に作成した新規工事が対象です。
- ・対象の工事に「管理者」としてメンバーを追加するだけで、共有の設定が完了します。
- ・蔵衛門クラウドをフリーで利用している場合は、工事に「管理者」として参加していても利用できません。
- ・一人が本棚を編集中の場合、ほかのメンバーは閲覧モードで本棚を表示することができます。編集はできません。
- ・編集中の人が工事(本棚)を閉じると、その時点の編集データが蔵衛門クラウドにアップロードされ、ほかのメンバーが工事(本棚)を編集できるようになります。
- ・クラウド上に他のメンバーの編集データがある場合、工事(本棚)を開いたときにクラウドから最新の本棚データをダウンロードします。

工事を共有する手順

【事前準備】

- ①最新の蔵衛門御用達DX(Ver.1.2.0.0以上)をインストール
- ②新規工事を作成し、共有したいメンバーを工事に追加

【操作手順】

工事に参加したメンバーと本棚を編集

蔵衛門クラウドを利用して本棚を共有する②

【事前準備】

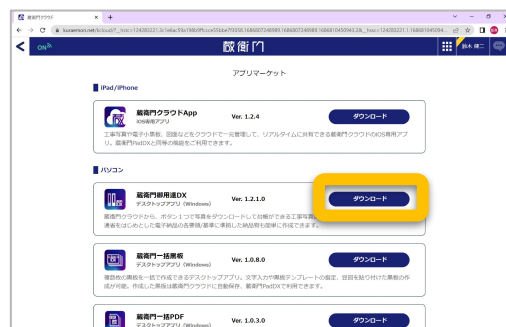
①最新の蔵衛門御用達DX(Ver.1.2.0.0以上)をインストールする

1 まだパソコンに蔵衛門御用達DX(Ver.1.2.0.0以上)がインストールされていない場合は、蔵衛門クラウド(WEB)からソフトをダウンロードします。

<https://kuraemon.net/kcloud/>

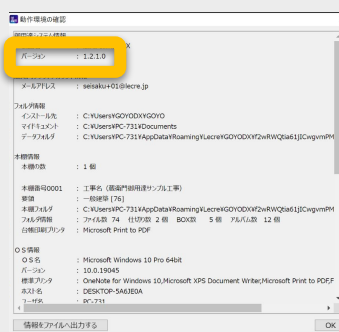
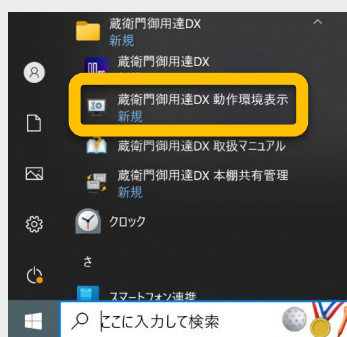


2 アプリマーケットより「蔵衛門御用達DX」(Ver.1.2.0.0以上)の【ダウンロード】をクリックします。



既にインストール済みの場合は…

既に蔵衛門御用達DXをパソコンにインストールしている場合は、動作環境から蔵衛門御用達DXのバージョンが最新(Ver.1.2.0.0以上)か確認します。バージョンが古い場合は、最新版へアップデートしてください。



蔵衛門クラウドを利用して本棚を共有する③

【事前準備】

②新規工事を作成し、共有したいメンバーを工事に追加します。

1 「蔵衛門クラウド」で新規工事を作成します。
※詳しくはP.15参照



2 「蔵衛門クラウド」で、共同編集したいメンバーを新規工事に招待します。

「蔵衛門クラウド」の工事一覧画面で【メンバー追加】をクリックします。



3 【他のメンバーを追加する】をクリックします。



4 追加したいメンバーのメールアドレスを入力し、権限を「管理者」を選択して【次へ】をクリックします。



蔵衛門クラウドを利用して本棚を共有する④

【事前準備】

②新規工事を作成し、共有したいメンバーを工事に追加します。

5 招待されたメンバーにはメールが届くので、【工事を確認する】をクリックすると工事に参加します。



蔵衛門クラウドを利用して本棚を共有する⑤

【操作手順】

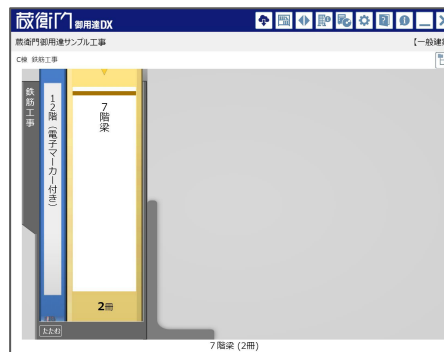
工事に参加したメンバーと本棚を編集します。

- 1 蔵衛門御用達DXで共有したい工事を選択し、【開く】をクリックします。

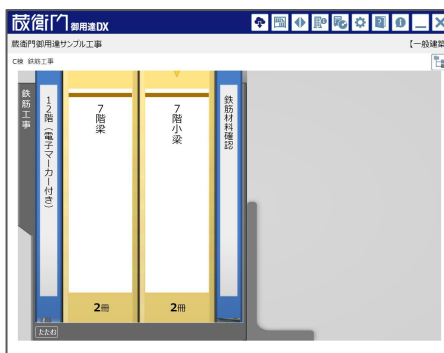


- 2 蔵衛門クラウドから、最新の状態の本棚がダウンロードされます。

※その工事ではじめて本棚を作成する場合は、仕分け方法選択が表示されます。



- 3 本棚を編集します



- 4 【×】や【◀▶】で工事を閉じると、編集内容がクラウドにアップロードされ、ほかのメンバーが編集できるようになります。

注意

他のメンバーが本棚を編集中の場合、本棚は編集不可能な「閲覧モード」で表示されます。

